

地震災害予測研究会（第3回）議事要旨

日 時：平成27年3月13日(金) 15:00～17:00

場 所：貸会議室プラザ 八重洲北口 5階2号室

出席者：（敬称略）

（委員）林康裕 和泉正哲 北川良和 腰原幹雄 境有紀 山田哲

（機構）市川 丸楠（火災・地震保険部）

杉本 山口（リスク業務部）

（事務局）リスク業務部火災・地震リスクグループ

議 事：

1. 今後の研究方針について

A. 事務局より、今後の研究方針について説明した。

2. 各構造の専門家へのヒアリング実施結果について

A. 研究事業の委託先より、地震被害の専門家に行ったヒアリング結果および建物の区分やモデル化に関する今後の作業方針について説明した。

B. 委員から、下記の意見があった。

1) 建物モデルを作成する際は、立体解析モデルを念頭に置き、そのモデルのパラメータを変化させ、ヒアリング結果をモデルに反映させるというアプローチを進めると良い。

2) 各構造を横並びで進めるのではなく、例えば、着手しやすい木造に構造を絞って進めると良い。

以 上